

お得意先様 御中

DSファーマバイオメディカル株式会社

インフルエンザウイルスキット
『QuickVue ラピッドSP influ』の拭い棒の取り扱い
に関するお願い

謹啓 平素は、弊社インフルエンザウイルスキット『QuickVue ラピッドSP influ』をはじめ弊社製品に格別なるお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本製品の付属品である拭い棒を用い検体採取を行う際に、ごく稀に先端部分が折損する場合がございます。

拭い棒の使用に関しましては、従来添付文書や弊社ホームページ等において注意点を記載いたしておりますが、適切なお取り扱い方法と注意点につきまして周知徹底を図るべく、改めまして下記のとおりご案内申し上げます。

安全にご使用いただきますために、よろしくご理解とご協力の程お願い申し上げます。
謹 白

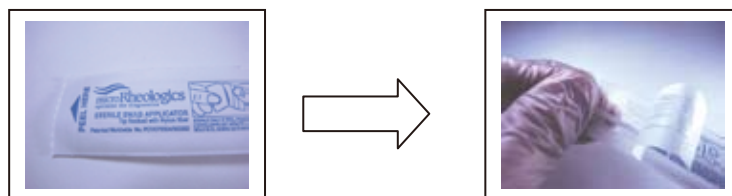
記

1. 拭い棒の取扱い上の注意

- ①拭い棒の使用は1回限りです。再使用はできません。
- ②拭い棒は滅菌済みですので、個々の包装袋に破れや汚染の疑いがある場合は使用しないで下さい。また、包装を開封した後は、速やかに使用して下さい。
- ③拭い棒に破損(軸の白化)や折れ曲がり、汚れがあった場合は使用しないで下さい。
- ④拭い棒は、軸部分を曲げる、反らす、折り曲げるなど、変形させて使用しないで下さい。
- ⑤拭い棒を使用するときは、力を入れすぎたり、強く押ししたりして軸を折らないようにご注意下さい。特に、軸の径が変わる部分に負荷がかからないようにご注意下さい。特に、小児および鼻腔狭小者においては、鼻腔の狭さから擦過時に軸にかかる抵抗が大きくなる場合があります。その際には、軸に力をかけて強く擦ったり、無理に回転させないで下さい。
- ⑥付属の拭い棒は、綿球の検体を採取する性能が向上していますので、拭い棒の先を鼻腔や咽頭に無理に擦りつける必要はありません。

2. 包装の開封方法に関するお願い

拭い棒は、必ず“PEEL HERE”と書かれた側から開封して、軸部分を持って取り出して下さい(写真参照)。反対側から無理に開封されると、綿球部分の滅菌状態を損なったり、軸の先端部を傷める可能性につながります。



以上

※本件に関するお問合せ先

DSファーマバイオメディカル株式会社 営業本部 学術企画グループ
大阪府吹田市江の木町 33 番 94 号(〒564-0053)
TEL : 06-6337-5941